

## 井原市公共交通会議（平成 29 年度第 1 回）議事録

と き 平成 29 年 5 月 15 日（月）

13 : 00 ~ 14 : 00

ところ 井原市役所 5 階 501・502 会議室

### 1. 開 会

#### 会議の成立を報告

- ・ 出席者 委員 24 名中 21 名（実出席 20 名、代理出席 1 名）

### 2. 三宅会長あいさつ

### 3. 報 告

#### 平成 28 年度井原市公共交通会議事業報告について

##### ・ 事務局説明

（三宅会長） 委員の皆さんから、ご質問等はないか。

（委 員） 「公共交通利用の日」を毎月最終金曜日と定めているが、家族連れを対象にするのであれば、例えば、日曜日に設定するなどのことを検討してはどうかか。

（三宅会長） 金曜日に設定している意図としては、通勤にマイカーを利用している人に対して、公共交通機関を利用するきっかけづくりにしようというものである。日曜日に設定するメリットも考えられるところではあるので、頂いたご意見を含めて、様々な方向性を事務局で検討してもらいたい。

（三宅会長） 委員の皆さんから、他にご質問等はないか。  
ご質問等がなければ、報告のとおり承認してよいか。

##### 委員拍手（協議事項承認）

### 4. 協 議

#### 1) 平成 28 年度井原市公共交通会議歳入歳出決算について

##### ・ 事務局説明

- ・ 監査報告（佐藤須賀則委員）

（三宅会長） 委員の皆さんから、ご質問等はないか。  
ご質問等がなければ、報告のとおり承認してよいか。

##### 委員拍手（協議事項承認）

#### 2) 平成 29 年度井原市公共交通会議事業計画（案）について

#### 3) 平成 29 年度井原市公共交通会議予算（案）について

（三宅会長） 委員の皆さんから、ご質問等はないか。

（委 員） 子どもの車内アナウンスバスについて、平成 28 年度井原市公共交通会議事業報告書に記載が無いが、昨年度の実績はどうだったのか。

（事務局） 子どもの車内アナウンスバスについては、平成 25 年度から実施している事業であり、平成 26 年度以降は、新規にバス停を設置した場合等において新たに録音を行っている。昨年度はバス停の新設を行っていないため、当該事業は実施していない。なお、直近では平成 27 年度に井原バスセンターが

開設した際に事業を実施している。

(委員) このような利用促進事業は、その時々の子どもたちがやることに意味がある。例えば、「自分の子供の声バスで流れているのを聞きたいからバスに乗る」という親御さんもいるであろう。録音した当時のものをそのままいつまでも使い続けるよりも、どこかのタイミングでリニューアルしてはどうか。この事業を実施するにあたって、どれだけの予算が必要となるのかは分からないが、検討をお願いしたい。

(三宅会長) 子どもの車内アナウンスバスには、子どもたち自身にバスに興味を持ってもらうという側面と、それと一緒に親御さんにも興味を持ってもらうという両方の側面がある。予算の都合もあるとは思いますが、一定のサイクルで更新を行うこともぜひ検討してもらいたい。

(三宅会長) 委員の皆さんから、他にご質問等はないか。  
ご質問等がなければ、報告のとおり承認してよいか。

#### 委員拍手（協議事項承認）

#### 4) 生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）（案）

##### ・事務局説明

(三宅会長) 委員の皆さんからご質問等はないか。

(委員) 現時点で、井原市内にバリアフリーやユニバーサルデザインに対応したタクシーはどれだけあるのか。

(事務局) 各事業者への聞き取りによると、車いすを乗せることができるタクシーを日の丸タクシー(株)、一丸タクシー(株)及び井原交通(株)が各1台所有しているとのことである。また、日の丸タクシー(株)については、ユニバーサルデザインタクシーを2台所有している。

(委員) 今年度、新たに6台を導入するというのは大変良いことであるが、導入にあたっては、いかに利用してもらうかということも併せて考えていかなければならない。これまで外出を控えていた方々に対しても、「これまでより快適に利用できます」というような積極的なPRしていただきたい。

(三宅会長) 今後、ユニバーサルデザインタクシーのニーズが増えてくることが想定されるので、導入した際には、事務局、事業者双方で積極的にPRしてもらいたい。また、井原市公共交通会議を通じて、ユニバーサルデザインタクシーの導入と同時に活用しているということも伝えていきたい。

(三宅会長) 委員の皆さんから、他にご質問等はないか。  
ご質問等がなければ、報告のとおり承認してよいか。

#### 委員拍手（協議事項承認）

#### 5) その他

(三宅会長) 委員の皆さんから、ご質問や意見等はないか。

(委員) 4月、5月と数回、井原鉄道を利用したが、従業員の対応がとても良く感心した。言葉ひとつで受け取る側の印象も変わってくるので、「また乗りたい」と思ってもらえるよう、今後とも、丁寧な対応をしていただければと

思う。

- (三宅会長) 私自身、バスやタクシーの乗務員と接していて、悪い印象を受けることがほとんどない。市民の方々から様々な意見を頂けるといことは大変ありがたいことであり、良いことはこれから先も続けていかなければならない。
- (委員) 先日、井原市民病院のバス停で障害のある方がバスを利用しているのを見かけたが、その時のバスはノンステップバスでとても乗り降りがしやすそうであった。井原市内にはこのようなバスがいくつあるのか。
- (委員) 井笠バスカンパニーでは、市民病院～笠岡方面へバスを走らせており、現在、井原車庫にノンステップバスを2台配置している。乗車定員が少なくなるので、全てのバスというわけにはいかないが、今後も導入を進めていきたいと考えている。
- (委員) 井原あいあいバスを利用しているが、行きのバスの時間は分かって、帰りのバスの時間が分からないことがある。その地区における各バス停の時刻表があれば、行き帰りの時間も把握できるため外出の計画が立てやすくなる。
- (委員) バスの運転手に時刻表を持たせるなどして、必要な情報を乗客に提供できるようにしていきたい。

## 5. 閉 会

以上